

令和5年度  
わかりやすい予算書  
(予算概要書)





# ～ 目次 ～

## I 予算の全体像

- |                   |   |
|-------------------|---|
| 1. 粕屋町の財政状況（普通会計） | 1 |
| 2. 令和5年度の予算総額     | 3 |

## II 歳入（一般会計）

- |          |   |
|----------|---|
| 1. 歳入の構成 | 4 |
|----------|---|

## III 歳出（一般会計）

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 目的別歳出予算 | 5 |
| 2. 性質別歳出予算 | 6 |

## IV 令和5年度 主要な事務事業

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 事務事業説明の見方               | 7  |
| 2. 令和5年度 主要な事務事業           | 7  |
| 3. 令和5年度 重点事業及び予算概要書掲載事業一覧 | 15 |

## V 予算資料

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 総括表                     | 17 |
| 2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計） | 18 |
| 3. 自主財源比率の推移（一般会計）         | 19 |
| 4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計）    | 20 |
| 5. 地方債残高の推移（一般会計）          | 21 |
| 6. 公債費の推移（一般会計）            | 21 |
| 7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移        | 22 |
| 8. 基金の推移                   | 22 |
| 9. 地方債と基金の状況               | 23 |

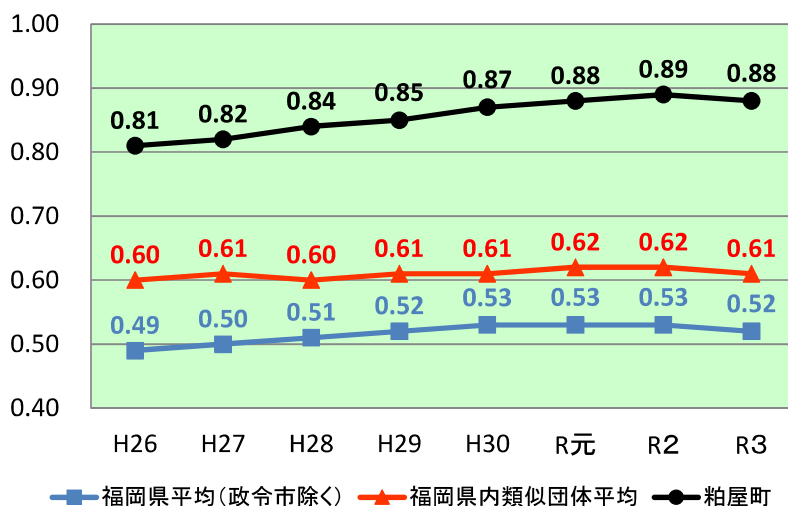
# I 予算の全体像

## 1. 粕屋町の財政状況（普通会計）

令和3年度普通会計決算では、実質収支が約8億7,700万円の黒字となりました。財政調整基金・減債基金・公共施設整備基金の三基金の年度末残高は、コロナ感染症の影響による事業の中止等に伴う予算の執行残や地方交付税の追加交付による余剰財源を積み立てることができ、前年度から約9億700万円増加し37億1,474万円となりました。町債は、個別施設計画に基づく公共施設の長寿命化工事等が開始され、前年度から約8億2,000万円増加し、年度末の残高は108億2,127万円となりました。財政健全化判断比率については、国が示す早期健全化基準を大きく下回っており、財政の健全性は確保されています。

令和4年度は、コロナ禍において物価高騰等に直面する町民に対し、かすやエール商品券の発行など様々な支援事業を行いました。一方で、歳入の根幹となる町税は、前年度から増加すると見込まれ、また、地方交付税が令和3年度に続き追加交付されたことなどから、基金への積立が可能となり、三基金残高は約3億円増加する見通しです。しかしながら、令和4年11月に時点修正を行った財政シミュレーションでは、普通建設事業費の増加に加え、公債費を始めとする義務的経費の増加などにより、令和5年度から7年度までの全ての年度で財源不足になると見込まれるなど厳しい財政運営になることが想定されます。

■ 財政力指数 ■



### 【財政力指数とは】

自治体の財政力をあらわす指標で、数値が大きいほど財政的に安定した団体とされ、「1」を超えると地方交付税が交付されなくなります。

各年度とも県平均などを大きく上回っており、良好な値を示しています。

### 【類似団体とは】

国勢調査を基に、市町村を人口と産業構造により分類したもので、類似する他の自治体と比較することで、自町の財政状況の特徴などを把握することが可能になります。福岡県内の類似団体には、宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・岡垣町などがあります。

### 【標準財政規模とは】

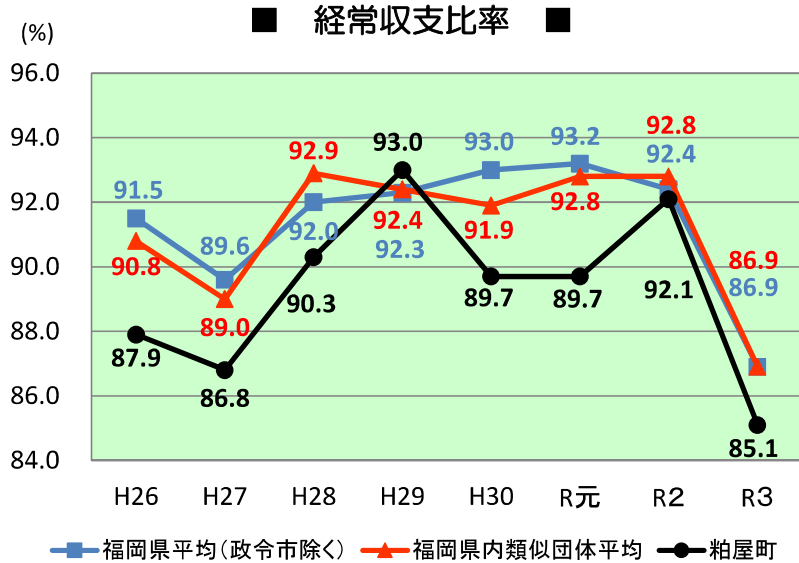
地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すものです。



**【経常収支比率とは】**

地方税・地方交付税などの経常一般財源収入に占める人件費・扶助費など経常的な経費の割合のことです。

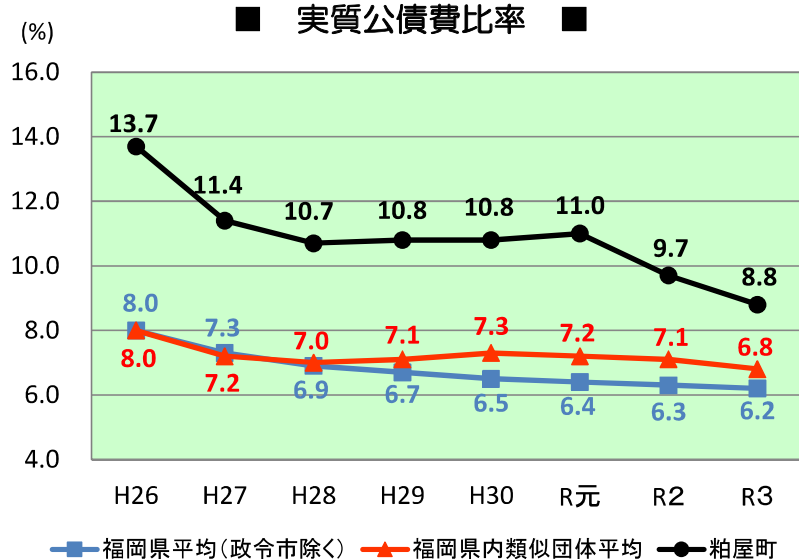
令和3年度は前年度から7.0ポイント下がりました。これは地方交付税の追加交付に伴った一時的な減少と捉えており、経常的な経費は変わらず増加傾向にあるため、財政の柔軟性に欠ける状況は大きく変わりません。



**【実質公債費比率とは】**

実質的な公債費に充てる一般財源の標準財政規模に対する比率のことです。

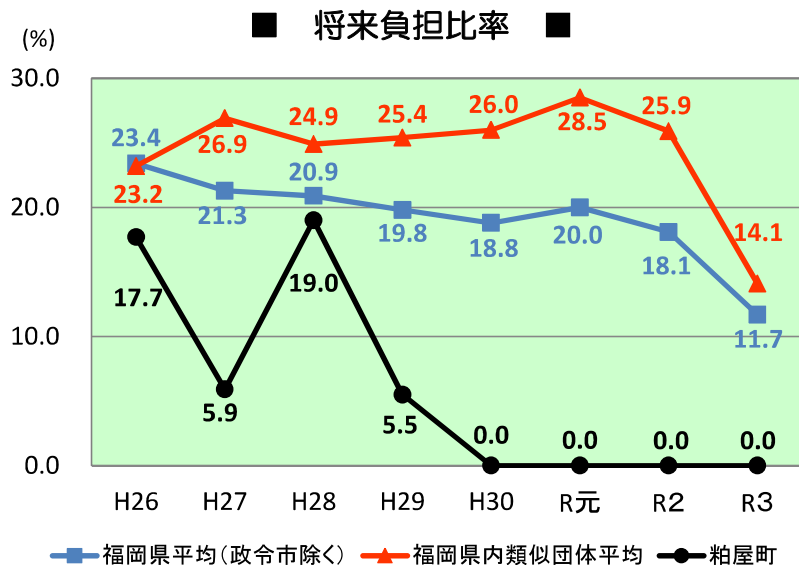
近年減少傾向にある中、令和3年度は前年度から0.9ポイント下がりました。県平均などを上回っていますが、早期健全化基準(25.0%)を下回っており、健全性は確保されています。



**【将来負担比率とは】**

自治体が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率のことです。

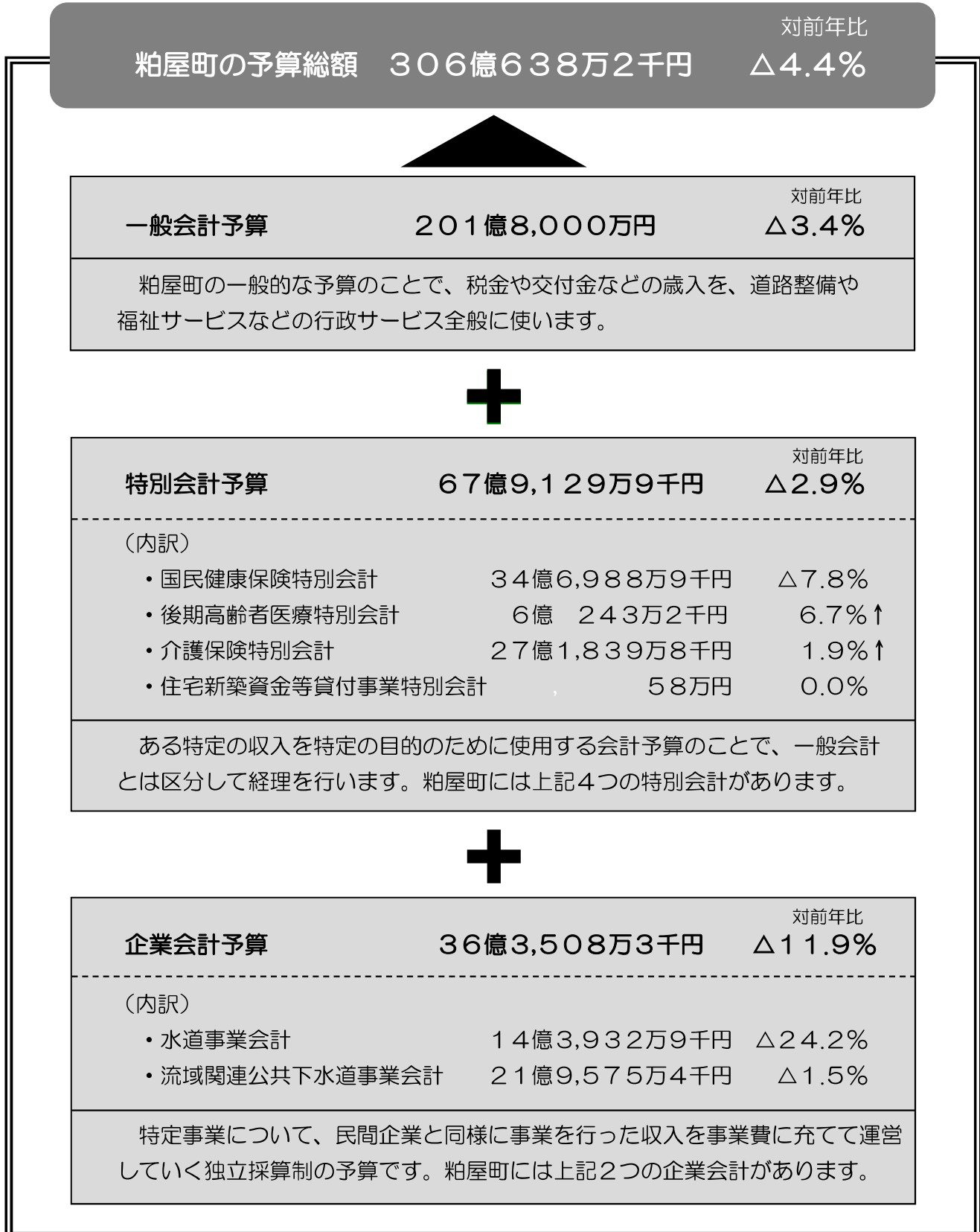
令和3年度は前年度に引き続き、将来負担額が充当可能財源等を下回ったため算定されず、健全な値を示しています。なお、早期健全化基準(350.0%)を大きく下回っています。



## 2. 令和5年度の予算総額

一般会計予算は201億8,000万円、前年度当初予算から7億800万円(3.4%)の減少となっています。特別会計と企業会計を合わせた予算総額は306億638万2千円で、前年度当初予算から14億277万1千円(4.4%)の減少となります。

※対前年比は、前年度の当初予算との比較



## Ⅱ 歳入（一般会計）

### 1. 歳入の構成

自主財源は、大半を占める町税が前年度比**3億 8,731 万4千円(5.6%)**の増となりました。一方で依存財源は、前年度比**15億 9,848 万8千円(14.3%)**の大幅減で、町債の減少が主な要因となっています。自主財源が増加し、依存財源が減少したことにより、自主財源の割合は前年度から**6.1ポイント**上がり**52.4%**となりました。

〈用語の説明〉

#### 【町税】

町民の皆さまに納めていただく税金です

#### 【繰入金】

歳入不足を補うため、積み立てていた基金から繰り入れるのが主で、特別会計への繰出金を精算後繰り入れることもあります

#### 【町債】

町が事業資金を調達するための借金及び地方交付税の振替である特例地方債（臨時財政対策債）で、中長期にわたり返済します

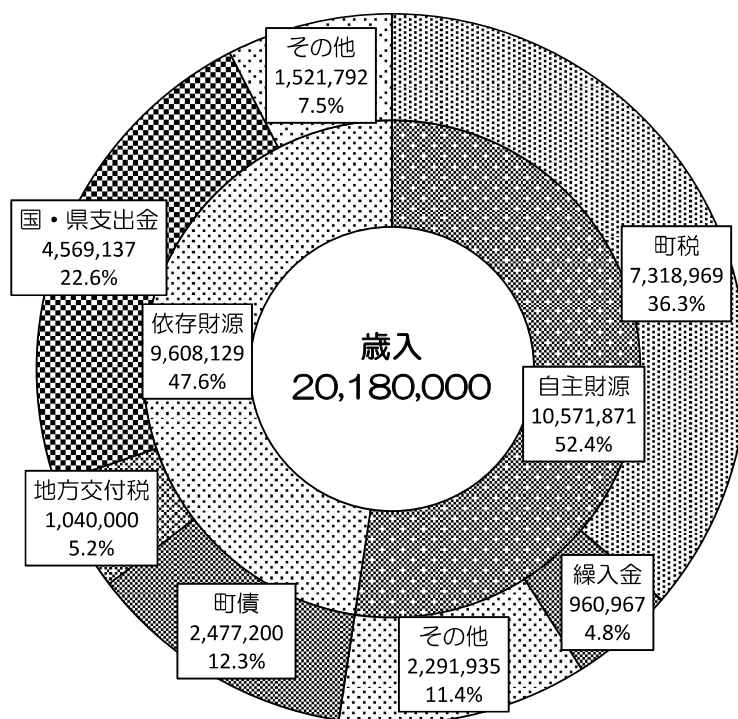
#### 【地方交付税】

県や市町村の財政状況に応じて国から地方に交付されるお金です

#### 【国・県支出金】

町がおこなう事務や事業に対する国や県からの補助金（負担金）です

(単位：千円)



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

歳入構成		5年度当初予算額	4年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
自主財源	町税	7,318,969	6,931,655	387,314	5.6
	繰入金	960,967	718,442	242,525	33.8
	その他	2,291,935	2,031,286	260,649	12.8
	計	10,571,871	9,681,383	890,488	9.2
依存財源	町債	2,477,200	3,928,100	△ 1,450,900	△ 36.9
	地方交付税	1,040,000	1,070,000	△ 30,000	△ 2.8
	国・県支出金	4,569,137	4,852,723	△ 283,586	△ 5.8
	その他	1,521,792	1,355,794	165,998	12.2
計	9,608,129	11,206,617	△ 1,598,488	△ 14.3	
合計		20,180,000	20,888,000	△ 708,000	△ 3.4

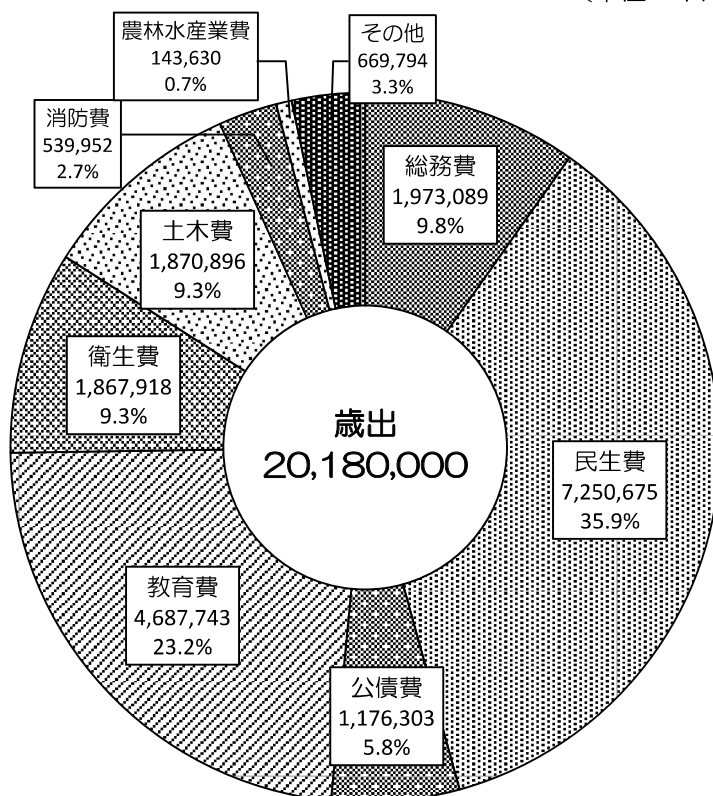
### Ⅲ 歳出（一般会計）

#### 1. 目的別歳出予算

ふるさと納税事業費の伸びなどにより総務費が**2億 2,843 万1千円(13.1%)**、朝日団地建替工事の実施などにより土木費が**4億 6,648 万9千円(33.2%)**増加した一方で、粕屋中学校増築工事や阿恵官衙遺跡史跡地の購入完了などにより、教育費が前年度比**11億 8,025 万3千円(20.1%)**の大幅減となりました。また、新型コロナウイルスワクチン接種事業の縮小や清掃センター解体工事の完了などにより、衛生費が前年度比**3億 5,549 万8千円(16.0%)**の減となりました。

(単位：千円)

《用語の説明》



【総務費】行政運営の事務や町税の事務などの経費

【民生費】高齢者や障がい者などの福祉、保育所の運営などの経費

【公債費】地方債の元金及び利子の返済のための経費

【教育費】小中学校や生涯学習、図書館、体育事業などの経費

【衛生費】保健、健康づくり、ごみ、環境対策などの経費

【土木費】道路、水路、公園などの維持管理や町営住宅の経費

【消防費】消防署、消防団の運営や防災の経費

【農林水産業費】農業振興のための経費

※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

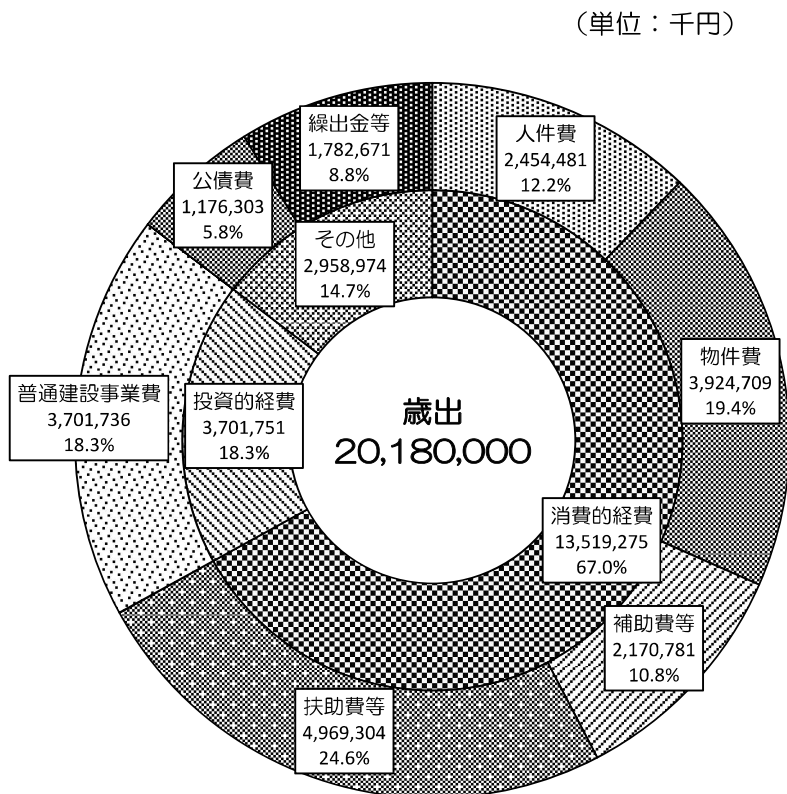
(単位：千円)

目的別歳出構成	5年度当初予算額	4年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
総務費	1,973,089	1,744,658	228,431	13.1
民生費	7,250,675	7,297,387	△ 46,712	△ 0.6
公債費	1,176,303	1,087,158	89,145	8.2
教育費	4,687,743	5,867,996	△ 1,180,253	△ 20.1
衛生費	1,867,918	2,223,416	△ 355,498	△ 16.0
土木費	1,870,896	1,404,407	466,489	33.2
消防費	539,952	550,376	△ 10,424	△ 1.9
農林水産業費	143,630	148,787	△ 5,157	△ 3.5
その他	669,794	563,815	105,979	18.8
合計	20,180,000	20,888,000	△ 708,000	△ 3.4

## 2. 性質別歳出予算

消費的経費は前年度比**4,364万7千円(0.3%)**の微増となり、公債費や繰出金等の増加により、その他の経費が**2億4,753万6千円(9.1%)**の増となりました。普通建設事業費は前年度比**9億9,918万3千円(21.3%)**の大幅な減少となり、投資的経費の割合は**18.3%**と前年度から**4.2ポイント**下がりました。

《用語の説明》



【消費的経費】支出効果が単年度又は短期間に終わるもの、後年度に形を残さない経費

【投資的経費】社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費

【人件費】職員の給与、議員や各種委員の報酬などの経費

【物件費】物品購入、光熱水費、通信費、使用料、委託料などの経費

【補助費等】各種団体や一部事務組合などに対し補助（負担）する経費

【扶助費】法令などにに基づき給付されるお金や物品などの経費

【普通建設事業費】道路、学校などの公共施設の新増設や改修に要する経費

【災害復旧事業費】風水害、地震災害を受けた施設等を復旧する経費

※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

性質別歳出構成		5年度当初予算額	4年度当初予算額	比較	対前年比 (%)
消費的経費	人件費	2,454,481	2,438,594	15,887	0.7
	物件費	3,924,709	4,074,642	△ 149,933	△ 3.7
	補助費等	2,170,781	2,078,568	92,213	4.4
	扶助費等	4,969,304	4,883,824	85,480	1.8
	計	13,519,275	13,475,628	43,647	0.3
投資的経費	普通建設事業費	3,701,736	4,700,919	△ 999,183	△ 21.3
	災害復旧事業費	15	15	0	0.0
	失業対策事業費	0	0	0	-
	計	3,701,751	4,700,934	△ 999,183	△ 21.3
その他	公債費	1,176,303	1,087,158	89,145	8.2
	繰出金等	1,782,671	1,624,280	158,391	9.8
	計	2,958,974	2,711,438	247,536	9.1
合計		20,180,000	20,888,000	△ 708,000	△ 3.4

## Ⅳ 令和5年度 主要な事務事業

### 1. 事務事業説明の見方

例) 災害対策事業の場合

令和5年度  
重点事業の表示

事務事業名

会計名

事業費の  
財源内訳

担当課の連絡先

**重点** 災害対策事業


事業費 23,051 千円 一般会計(消防費)

財源内訳(町費15,251・県費600・その他7,200)

住民の安全で安心な暮らしを守るため、防災月間・防災の日における防災に関する意識・知識の向上啓発や、自主防災組織の活動支援(防災講座・避難訓練・助成金の交付)を行うことにより、住民の自助・共助意識を高め、地域防災力を向上します。

今年度は、防災行政無線の通信機能の強化を図るため、無線設備の更新に着手します。

協働のまちづくり課 ☎ 938-0173



防災無線子局

事業の説明

事業に関する  
写真・イラストなど

### 2. 令和5年度 主要な事務事業

令和5年度は135の事務事業を予定しており、主要な事務事業について掲載しています。  
※事業費に正規職員の人件費は含んでいません。

## 基本目標 1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

この政策の実現のため、令和5年度は予算額47億6,664万9千円を計上し、39事務事業を実施します。

### 1 地域のつながりを大切にしまちづくり

予算額 114,029千円(5事務事業)

#### 重点 社会教育事務

社会教育課 ☎ 938-0243

事業費 15,440 千円 一般会計(教育費)

財源内訳(町費6,129・その他9,311)

社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、社会教育活動を通して、「地域づくり」「人づくり」「つながりづくり」を推進します。また、社会教育施設の利便性向上を図り、社会教育活動を推進します。

今年度は、公共施設予約システムの更新を実施します。



柏屋町立生涯学習センター  
サンレイクかすや



## 2 地域でともに助け合う安全なまちづくり

予算額 564,618千円(14事務事業)

### 重点 災害対策事業

協働のまちづくり課 ☎ 938-0173

事業費 23,051 千円 一般会計(消防費)

財源内訳(町費15,251・県費600・その他7,200)

住民の安全で安心な暮らしを守るため、防災月間・防災の日における防災に関する意識・知識の向上啓発や、自主防災組織の活動支援(防災講座・避難訓練・助成金の交付)を行うことにより、住民の自助・共助意識を高め、地域防災力を向上します。

今年度は、防災行政無線の通信機能の強化を図るため、無線設備の更新に着手します。



防災無線子局

## 3 未来を担う子どもたちを育むまちづくり

予算額 2,920,912千円(10事務事業)

### 重点 小学校施設整備事業

学校教育課 ☎ 938-0182

事業費 1,568,203 千円 一般会計(教育費)

財源内訳(町費202,718・国費259,085・地方債1,104,000  
・その他2,400)

児童が安全で安心して学習できる教育環境の整備を進めるため、学校施設の計画的な増改築を行います。

今年度は、仲原小学校及び粕屋西小学校の校舎増築工事を行うほか、粕屋中央小学校第3期大規模改造工事を行います。また、児童の熱中症対策及び災害発生時の避難所生活改善のため、体育館の空調設置工事設計を行います。



仲原小学校第3期大規模改造工事  
によって整備された教室

### 重点 中学校施設整備事業

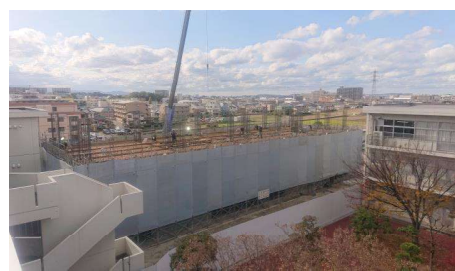
学校教育課 ☎ 938-0182

事業費 24,430 千円 一般会計(教育費)

財源内訳(町費5,030・地方債17,500・その他1,900)

生徒が安全で安心して学習できる教育環境の整備を進めるため、学校施設の計画的な増改築を行います。

今年度は、粕屋中学校体育館第1期大規模改造工事設計を行います。また、生徒の熱中症対策及び災害発生時の避難所生活改善のため、体育館の空調設置工事設計を行います。



校舎増築工事中の粕屋中学校(令和4年度)

## 4 身近な学びと交流があるまちづくり

予算額 1,167,090千円(10事務事業)

### 重点 総合体育館管理運営事業

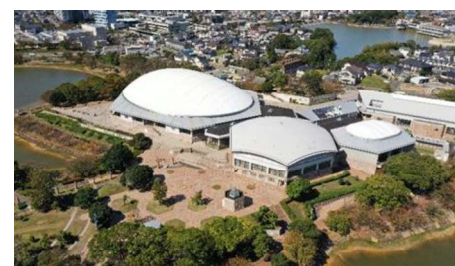
社会教育課 ☎ 938-0243

事業費 644,653 千円 一般会計(教育費)

財源内訳(町費170,303・地方債451,800・その他22,550)

総合体育館を体力づくり・健康づくり・交流の場として利用してもらうため、個人や各団体等のスポーツ利用の促進を図るとともに、スポーツを身近に感じる各種教室の企画運営を行います。

今年度も昨年度に引き続き、総合体育館の大規模改造工事を行い、利用者が安全にスポーツを楽しむことができる環境づくりを進めます。



粕屋町総合体育館

## 基本目標 2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち

この政策の実現のため、令和5年度は予算額31億8,851万5千円を計上し、27事務事業を実施します。

### 1 自然と調和した便利で快適なまちづくり

予算額 386,978千円(7事務事業)

#### 重点 地域生活空間整備促進事業

都市計画課 ☎938-0208

事業費 80,300 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費80,300)

人口増加や産業需要に対応するため、秩序ある土地利用を誘導し、住宅地や産業施設用地などの確保を行うとともに、計画的なまちづくりを推進します。

今年度は、町の発展に結びつく計画的なまちづくりを進める大隈西土地区画整理事業に対して助成要綱に基づき支援を行います。



大隈西 位置図(「都市計画マスタープラン」より)

#### 重点 駕与丁公園魅力向上事業

都市計画課 ☎938-0208

事業費 157,690 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費89,183・国費32,650・県費2,197・地方債29,300  
・その他4,360)

本町の緑の拠点である駕与丁公園の適正な維持管理に努めるとともに、バラまつりなどのにぎわいあるイベントを実施し、憩いと交流の場としてさらなる魅力向上を図ります。

今年度は、公園施設長寿命化計画に基づき、八ツ橋や園路改修工事を実施します。



駕与丁公園

#### 重点 緑化・公園管理事業

都市計画課 ☎938-0208

事業費 131,177 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費75,937・地方債52,500・その他2,740)

安全・安心に公園が利用できるよう、遊具や園路・外灯等の施設の点検を行うとともに、計画的に修繕や補修を実施します。また、定期的に樹木の剪定や消毒を行い、景観の保全とともに快適な環境づくりに努めます。

今年度は、中央スポーツ公園及び毛田池公園にインクルーシブな遊具を設置するほか、花ヶ浦公園内トイレの建替工事を行います。



花ヶ浦公園トイレ建替イメージ



## 2 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり

予算額 2,158,837千円(13事務事業)

### 重点 地域公共交通対策事業

都市計画課 ☎938-0208

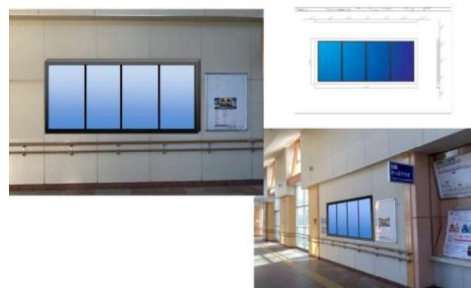
事業費 58,516 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費18,716・国費8,500・地方債21,000

・その他10,300)

駅周辺の利便性・快適性を向上させ、駅の交通結節点としての機能を高めます。また、交通弱者が安心して生活できるよう、交通事業者等と連携し、将来にわたり安定的な公共交通の確保に取り組みます。

今年度は、近隣施設とのネットワーク強化を図るため、長者原駅周辺にデジタルサイネージやルートサインを整備します。また、コミュニティバス導入など町内公共交通の利便性向上を目指し調査を行います。



デジタルサイネージ設置イメージ

### 重点 河川維持事業

道路環境整備課 ☎938-0198

事業費 153,100 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費100・地方債153,000)

準用河川の維持管理や河川災害に備えた応急修繕資材の確保を行うことで、水害の防止と良好な住環境を保持します。

今年度は、引き続き仲原川の護岸改修・浚渫工事を行い、河川の治水を推進します。



仲原川

## 3 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり

予算額 485,170千円(4事業)

### 重点 環境対策事業

道路環境整備課 ☎938-0198

事業費 57,931 千円 一般会計(衛生費)

財源内訳(町費45,462・国費8,000・県費14・その他4,455)

町民の健康で文化的な生活環境を保全するため、「2050年 カーボンゼロシティかすや」の実現に向け、積極的な地球温暖化対策についての実行計画を策定し、粕屋町の地球温暖化対策に関する指針を公表します。また、公共施設への太陽光発電設備の導入可能性調査を実施します。



広報による啓発

## 4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり

予算額 157,530千円(3事業)

### 重点 地域振興事業

地域振興課 ☎938-0194

事業費 51,081 千円 一般会計(商工費)

財源内訳(町費10,979・その他40,102)

豊かな地域づくりと商工業発展のために、関係機関と連携しながら地域経済の持続的発展と地域の活力向上を図ります。

今年度は引き続き、粕屋町商工会と連携し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって影響を受けている家計の負担緩和や地域における消費を喚起・下支えするために、プレミアム付キャッシュレス商品券事業及びかすやの送って“うレシート”事業を実施します。



うレシート商品券

## 基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち

この政策の実現のため、令和5年度は予算額147億698万9千円を計上し、45事務事業を実施します。

### 1 誰もが健康で暮らせるまちづくり

予算額 372,621千円(6事務事業)

#### 健康づくり総務事務

健康づくり課 ☎ 938-0258

事業費 48,495 千円 一般会計(衛生費)

財源内訳(町費40,053・県費8,441・その他1)

町民の健康寿命の延伸を目指して事業を実施するとともに、町民の健康づくりの拠点である健康センターの管理運営を行います。また、粕屋地区広域で医療機関と連携し、救急医療体制を維持します。

今年度は、健康センターの改修工事を行い、こども家庭センター設置に向けた準備を行います。



粕屋町健康センター

#### 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業

健康づくり課 ☎ 938-0258

事業費 500 千円 一般会計(衛生費)

財源内訳(その他500)

この事業は健康づくり課、介護福祉課、総合窓口課の3課で連携して実施します。健康づくり課では、事業全体の企画、調整、健診・医療・介護の一体的なデータ分析を行い、健康課題の抽出や、高齢者の循環器疾患に係る生活習慣病の重症化予防に取り組みます。



保健指導の様子

### 2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり

予算額 4,129,338千円(16事務事業)

#### 重点 町立保育所運営管理事業

子ども未来課 ☎ 938-0214

事業費 639,946 千円 一般会計(民生費)

財源内訳(町費264,379・国費1,573・地方債158,000

・その他215,994)

児童の保育を行うことで、児童の健全な心身の発達を促します。また、施設の運営管理を行い、安全・安心な保育環境の充実を図ります。

今年度は、中央保育所の建替工事を完了させ、新園舎での保育を開始します。



新中央保育所完成イメージ

### 3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり

予算額 177,981千円(6事務事業)

#### 元気高齢者支援事業

介護福祉課 ☎938-0229

事業費 35,465 千円 一般会計(民生費)

財源内訳(町費31,761・県費2,032・その他1,672)

高齢者一人ひとりが、今まで培ってきた知識や経験を、様々な場面において活かすことが出来る機会を創出するなど、高齢者の多様な社会参加や生きがいを支援します。

今年度は、健康づくり課や総合窓口課と高齢者の医療と介護予防等の一体的実施事業を行います。



ケアランポリン健康運動教室の様子

### 4 障がい者がともに暮らせるまちづくり

予算額 1,772,867千円(4事務事業)

#### 重点 障がい福祉総務事務

介護福祉課 ☎938-0229

事業費 9,603 千円 一般会計(民生費)

財源内訳(町費9,600・県費3)

障がいのある人も地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、第5期粕屋町障がい者計画に基づいて事業を実施し、障がい福祉の向上を目指します。

今年度は、第5期粕屋町障がい者計画等の最終年度であるため、次期計画となる第6期粕屋町障がい者計画等を策定します。



毎月24日は『ふくし』の日

### 5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり

予算額 8,254,182千円(13事務事業)

#### 重点 町営住宅管理運営事業

介護福祉課 ☎938-0229

事業費 418,740 千円 一般会計(土木費)

財源内訳(町費20,460・国費104,080・地方債264,000

・その他30,200)

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。

今年度は、朝日団地の建替工事を実施します。また、甲仲原団地と上大隈団地において、ガス管及び給水管改修工事を行います。



朝日団地

#### 重点 介護保険事業

介護福祉課 ☎938-0229

事業費 2,530,195 千円 介護保険特別会計

財源内訳(町費345,976・国費486,440・県費374,227

・その他1,323,552)

高齢者が介護を必要とする状態になっても、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援を行い、また、介護保険事業の適正な運営に取り組みます。

今年度は引き続き、高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定します。



第8期計画

## 基本目標4 健全で持続可能な行政経営をめざすまち

この政策の実現のため、令和5年度は予算額20億578万3千円を計上し、24事務事業を実施します。

### 1 町民のための行政経営のまちづくり

予算額 594,853千円(15事務事業)

#### 戸籍住民登録事務

総合窓口課 ☎ 938-0215

事業費 37,428 千円 一般会計(総務費)

財源内訳(町費16,567・国費6,054・県費50・その他14,757)

住民登録や印鑑登録、また法定受託事務である戸籍事務等において、各種手続による登録を管理し、行政運営の基本となる住民情報を正確に把握することで、適切な行政サービスを提供します。

今年度は、外国籍の方への正確な窓口対応を行うため、多言語映像翻訳システムを導入します。



総合窓口カウンター

#### 重点 議会運営事務

議会事務局 ☎ 938-0161

事業費 112,545 千円 一般会計(議会費)

財源内訳(町費112,545)

選挙で選ばれた住民全体の代表者である議員の議会における活動が円滑に行われ、議会の組織機能が十分に発揮できるように補佐します。

今年度は、タブレットの導入を行うことによって、議会内のペーパーレス化や情報の早期発信、議案審議の効率化等を図ります。



タブレット使用審議イメージ

#### 重点 デジタル化推進事業

経営政策課 ☎ 938-0175

事業費 27,879 千円 一般会計(総務費)

財源内訳(町費3,046・国費5,296・その他19,537)

デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、業務効率化を図り人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げます。

今年度は、BCP対策としてテレワークシステムを本格導入するほか、チャットボットを搭載した多言語インフォメーション端末を導入し、来庁者に施設案内等を自動回答するサービスを提供します。



多言語インフォメーション端末による施設案内イメージ



## 2 健全な財政運営のまちづくり

予算額 749,421千円(6事務事業)

### 町税等徴収事務

収納課 ☎ 938-0232

事業費 39,123 千円 一般会計(総務費)

財源内訳(町費21,253・県費16,188・その他1,682)

将来にわたって行政サービスを安定的に提供するため、負担の公平性や公正性を確保しつつ、町税や料金の徴収を強化することにより、町財政基盤の安定・充実を図ります。

今年度は、Webでの口座振替申請受付サービスや地方税統一QRコードを活用した電子納税のサービスを開始し、納税者の利便性向上を図ります。



毎年11～12月は  
県下一斉徴収強化月間

### 重点 町有財産管理事務

総務課 ☎ 938-0162

事業費 131,572 千円 一般会計(総務費)

財源内訳(町費87,612・国費3,300・その他40,660)

町有財産(公共施設)を長期間にわたって安全で良好な状態で使用するため、計画的に更新や維持管理を行います。また、町有財産(土地等)を有効に活用することで、財源を確保します。

今年度は、今後の庁舎の増築や改修の指針となる庁舎整備基本構想・基本計画を策定します。また、電子入札システムなどの入札・契約に関するシステムを導入し、入札・契約事務を総合的に運用していく準備を行います。



粕屋町役場庁舎

## 3 広域的な視点に立ったまちづくり

予算額 661,509千円(3事務事業)

### 重点 広域サービス事業

総合窓口課 ☎ 938-0215

事業費 40,259 千円 一般会計(総務費)

財源内訳(町費10,205・国費19,574・その他10,480)

マイナンバー制度のメリットをより実感していただけるデジタル社会を実現するため、役場庁舎内にコンビニ交付対応行政キオスク端末を導入する等マイナンバーカードの普及とその利活用の促進を図ります。

また、昨年度に引き続き、スマートフォンの基本操作やLINEの登録方法などをわかりやすく解説するスマホ相談窓口を開設します。



スマホお助け窓口

### 3. 令和5年度 重点事業 及び 予算概要書掲載事業 一覧

【まちの将来像】 心かよいあう スマイルシティかすや	重点事業			
	後期重点プロジェクト			令和5年度 重点事業
	持続的成長	安全・安心	魅力・誇り向上	
<b>【基本目標1】 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち</b>	<b>39事務事業</b>			
1 地域のつながりを大切にしまちづくり 5事務事業			●	●
2 地域でともに助け合う安全なまちづくり 14事務事業		●		●
3 未来を担う子どもたちを育むまちづくり 10事務事業	●			●
	●			●
			●	
4 身近な学びと交流があるまちづくり 10事務事業		●		●
			●	●
			●	
<b>【基本目標2】 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち</b>	<b>27事務事業</b>			
1 自然と調和した便利で快適なまちづくり 7事務事業			●	●
			●	●
			●	●
2 安心で快適な生活基盤を備えたまちづくり 13事務事業		●		●
				●
3 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり 4事務事業				●
4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり 3事務事業	●			
	●			
<b>【基本目標3】 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち</b>	<b>45事務事業</b>			
1 誰もが健康で暮らせるまちづくり 6事務事業				
2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり 16事務事業			●	●
			●	
3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり 6事務事業		●		
4 障がい者がともに暮らせるまちづくり 4事務事業				●
5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり 13事務事業	●			●
				●
				●
<b>【基本目標4】 健全で持続可能な行政経営をめざすまち</b>	<b>24事務事業</b>			
1 町民のための行政経営のまちづくり 15事務事業	●			●
2 健全な財政運営のまちづくり 6事務事業				●
3 広域的な視点に立ったまちづくり 3事務事業				●

予算概要書 掲載事業	事務事業	令和5年度 予算額 (千円)	課名
	まちづくり活動支援事業	7,594	協働のまちづくり課
■	社会教育事務	15,440	社会教育課
■	災害対策事業	23,051	協働のまちづくり課
	防犯対策事業	19,519	協働のまちづくり課
	小学校運営事業	270,594	学校教育課
	中学校運営事業	127,452	学校教育課
■	小学校施設整備事業	1,568,203	学校教育課
■	中学校施設整備事業	24,430	学校教育課
	青少年育成事業	17,895	社会教育課
	隣保館等管理運営事業	29,047	介護福祉課
	福祉センター管理運営事業	55,064	介護福祉課
■	総合体育館管理運営事業	644,653	社会教育課
	歴史文化財活用事業	29,506	社会教育課
■	地域生活空間整備促進事業	80,300	都市計画課
■	駕与丁公園魅力向上事業	157,690	都市計画課
■	緑化・公園管理事業	131,177	都市計画課
■	地域公共交通対策事業	58,516	都市計画課
■	河川維持事業	153,100	道路環境整備課
■	環境対策事業	57,931	道路環境整備課
■	地域振興事業	51,081	地域振興課
	企業立地対策事業	534	都市計画課
■	健康づくり総務事務	48,495	健康づくり課
■	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業	500	健康づくり課
■	町立保育所運営管理事業	639,946	子ども未来課
	かすやこども館運営管理事業	37,843	子ども未来課
■	元気高齢者支援事業	35,465	介護福祉課
	高齢者福祉事業	14,681	介護福祉課
■	障がい福祉総務事務	9,603	介護福祉課
	男女共同参画推進事業	3,044	協働のまちづくり課
■	町営住宅管理運営事業	418,740	介護福祉課
■	[介護保険特別会計]介護保険事業	2,530,195	介護福祉課
■	戸籍住民登録事務	37,428	総合窓口課
■	議会運営事務	112,545	議会事務局
■	デジタル化推進事業	27,879	経営政策課
■	町税等徴収事務	39,123	収納課
■	町有財産管理事務	131,572	総務課
■	広域サービス事業	40,259	総合窓口課

## V 予算資料

### 1. 総括表

(単位：千円)

	令和5年度	令和4年度	比較増減	対前年比 (%)
一般会計	20,180,000	20,888,000	△ 708,000	△ 3.4
特別会計	6,791,299	6,993,426	△ 202,127	△ 2.9
国民健康保険	3,469,889	3,761,925	△ 292,036	△ 7.8
後期高齢者医療	602,432	564,459	37,973	6.7
介護保険	2,718,398	2,666,462	51,936	1.9
保険事業勘定	2,698,712	2,651,266	47,446	1.8
介護サービス勘定	19,686	15,196	4,490	29.5
住宅新築資金等貸付事業	580	580	0	0.0
合計	26,971,299	27,881,426	△ 910,127	△ 3.3

(単位：千円)

公営企業会計		令和5年度	令和4年度	比較増減	対前年比 (%)
水道事業	収益的収入	1,073,320	1,068,563	4,757	0.4
	収益的支出	930,999	902,765	28,234	3.1
	資本的収入	9,100	624,100	△ 615,000	△ 98.5
	資本的支出	508,330	995,035	△ 486,705	△ 48.9
流域関連 公共下水道 事業	収益的収入	1,201,343	1,193,827	7,516	0.6
	収益的支出	1,239,916	1,277,358	△ 37,442	△ 2.9
	資本的収入	711,327	717,905	△ 6,578	△ 0.9
	資本的支出	955,838	952,569	3,269	0.3

#### 【一般会計とは】

目的を限定せずに、行政運営の基本的な経費を管理する会計です。子育て支援、高齢者や障がい者のための福祉事業、生活基盤（学校、道路、公園等）の整備や健康づくりなど、生活全般に関係する事業に必要なお金の管理を行います。

#### 【特別会計とは】

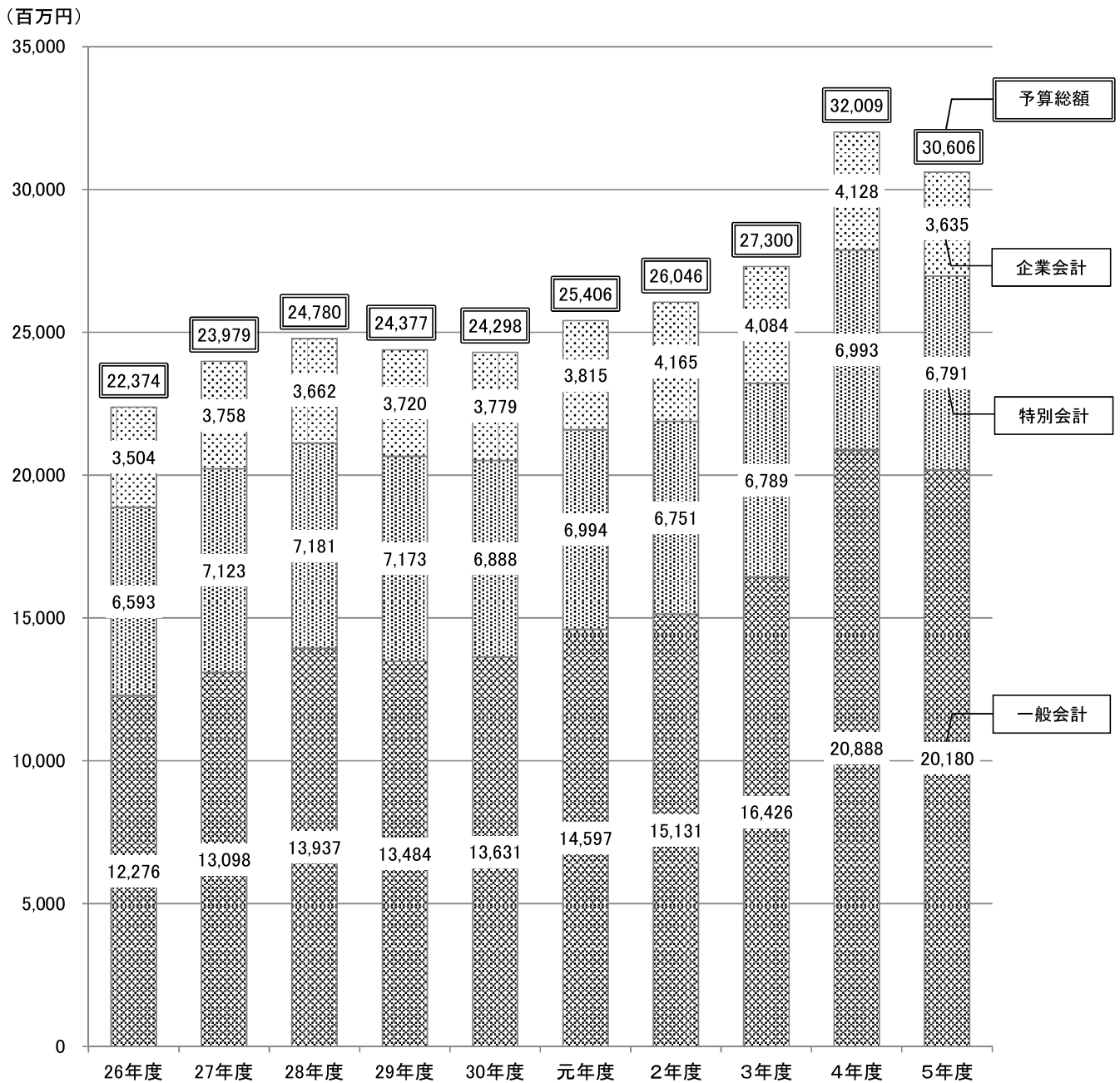
特定の事業や特定の資金を運用するために、一般会計と区分して管理する会計です。かかった経費を保険料など入ってくるお金でまかなうため、一般会計とは別にしています。

#### 【企業会計とは】

地方公共団体が営む公共的な事業（水道事業など）を管理する会計です。民間企業と同じように、利用した人から料金をもらって（事業で収入をあげて）、かかる経費をまかないます。



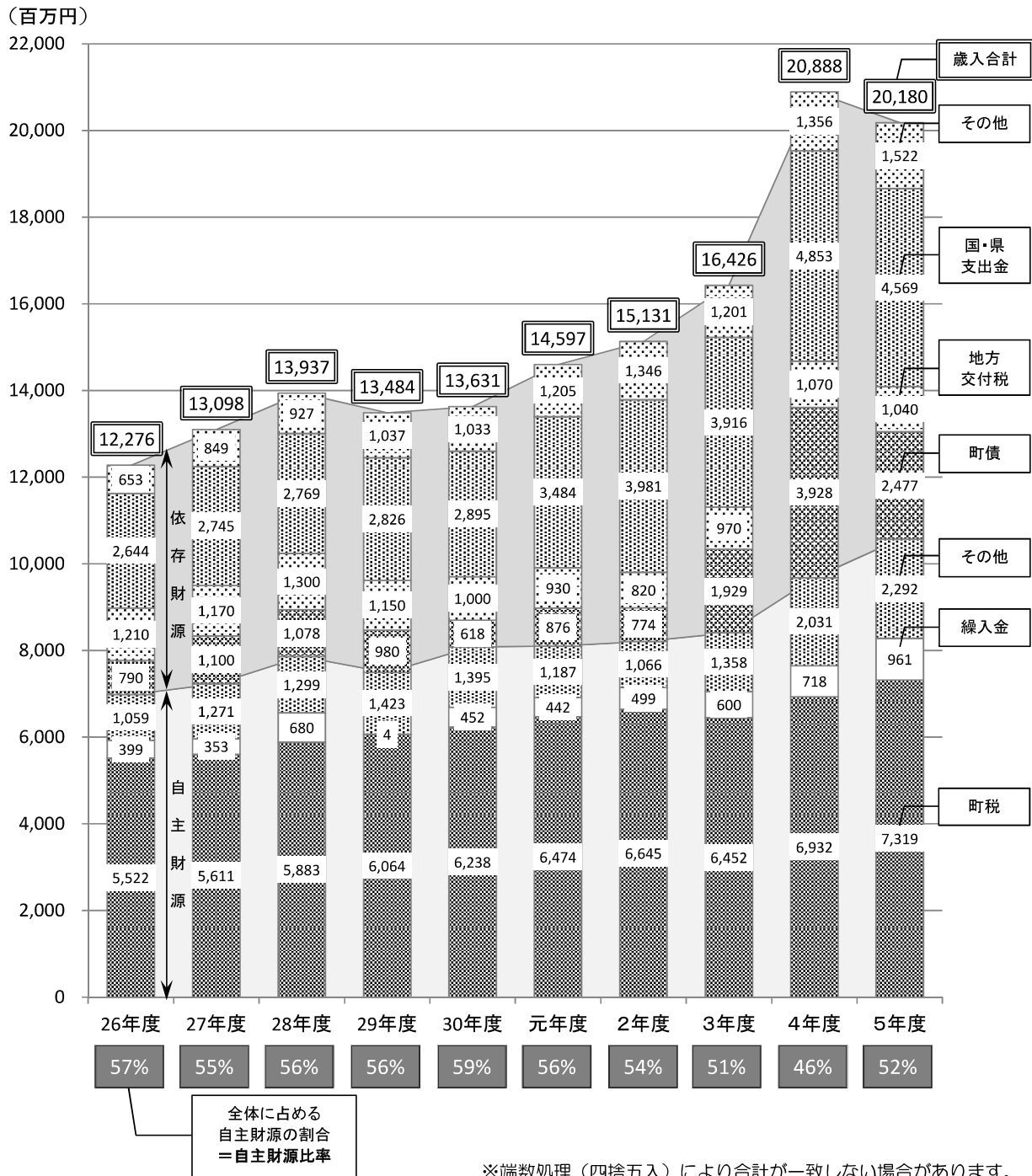
## 2. 予算規模の推移（一般会計・特別会計・企業会計）



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

※企業会計は収益的支出と資本的支出の合計額を記載しています。

### 3. 自主財源比率の推移（一般会計）



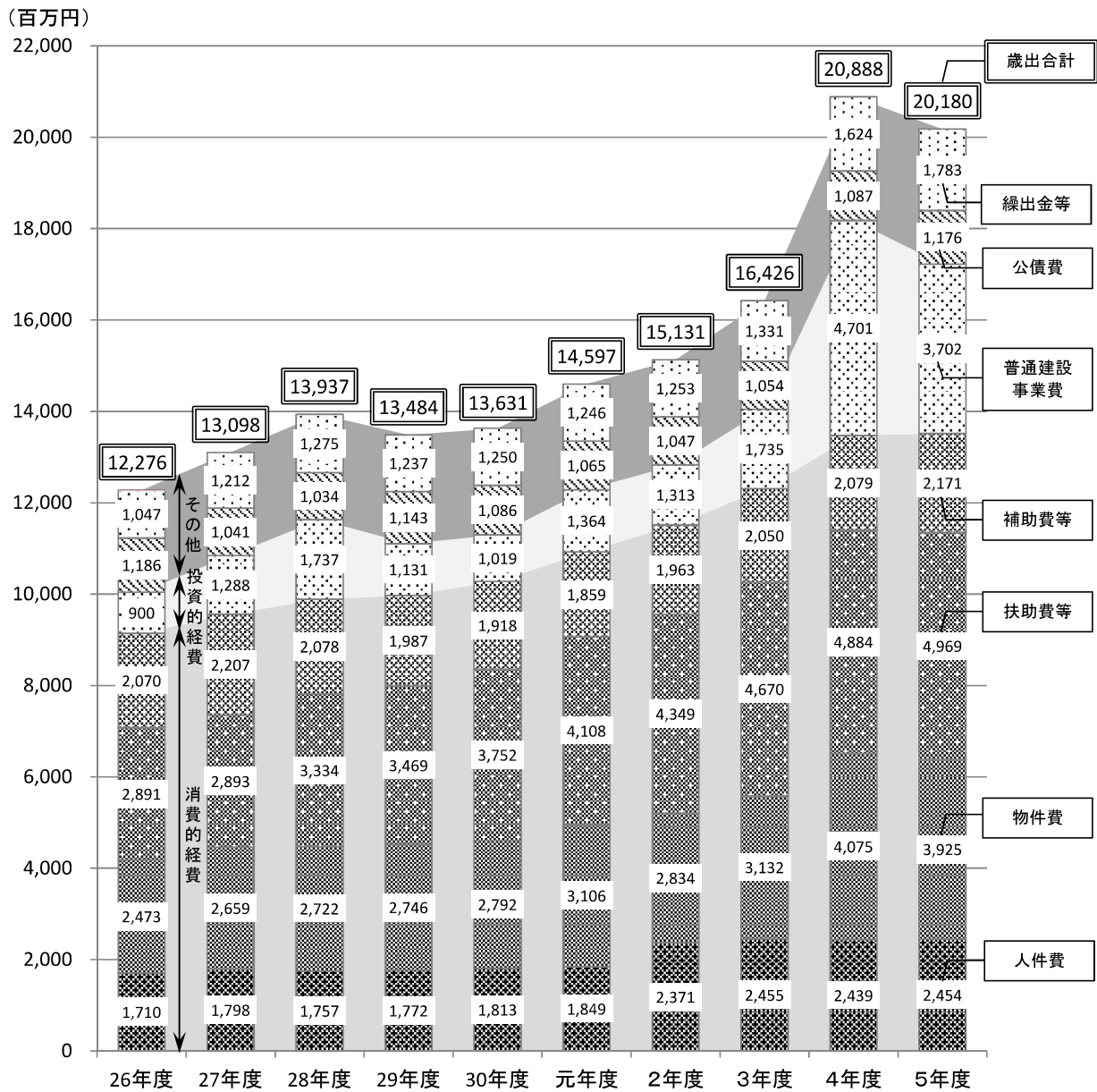
#### 【自主財源とは】

地方公共団体が自主的に収入できる財源です。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入があります。

#### 【依存財源とは】

国や県の配分による財源です。地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、町債があります。

#### 4. 消費的経費・投資的経費の推移（一般会計）



※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

【消費的経費とは】

支出効果が単年度又は短期間に終わるものであり、後年度に形を残さない経費です。

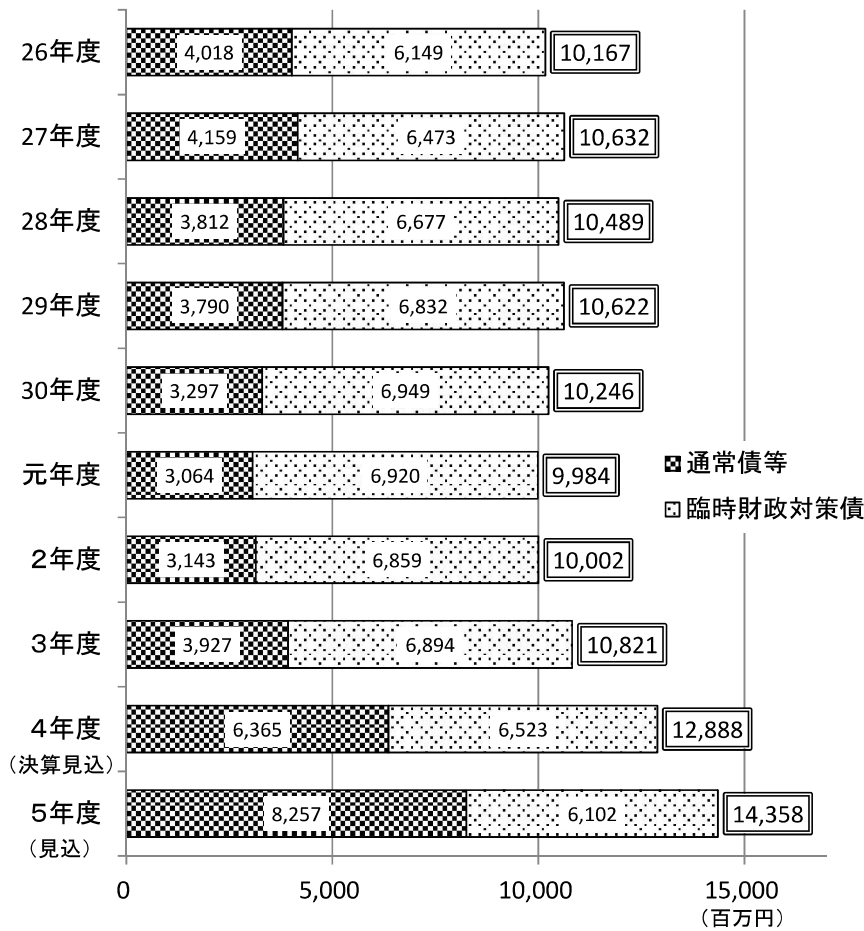
人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費などをいいます。

【投資的経費とは】

社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費です。

普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費をいいます。

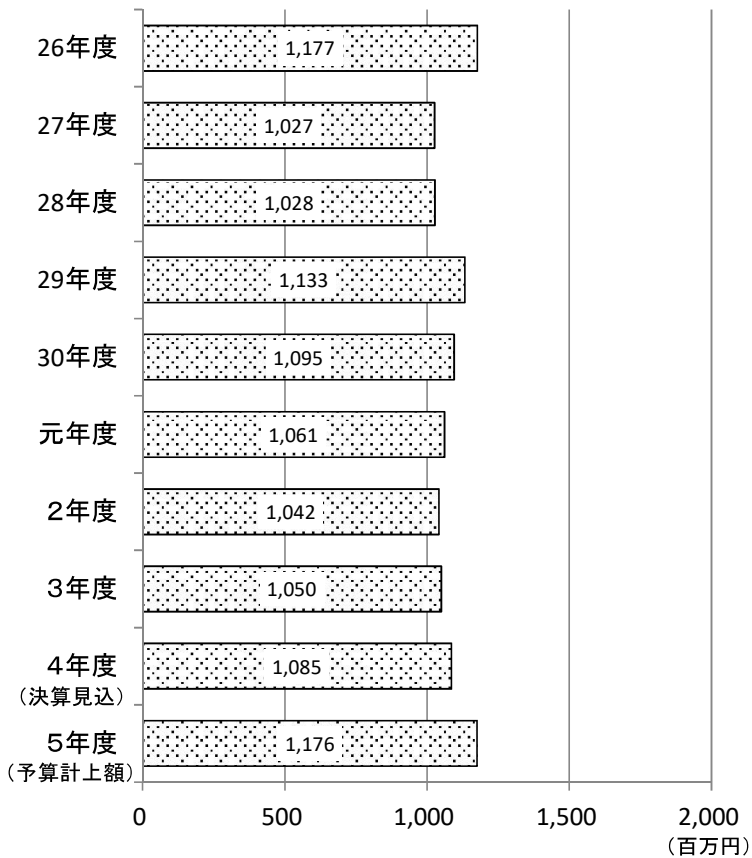
## 5. 地方債残高の推移（一般会計）



**【臨時財政対策債とは】**  
 地方一般財源の不足分を補うため、平成13年度から特例的に普通交付税の振替として発行されている地方債（地方公共団体の借金）で、元利償還金相当額が後年度の地方交付税に算入されます。

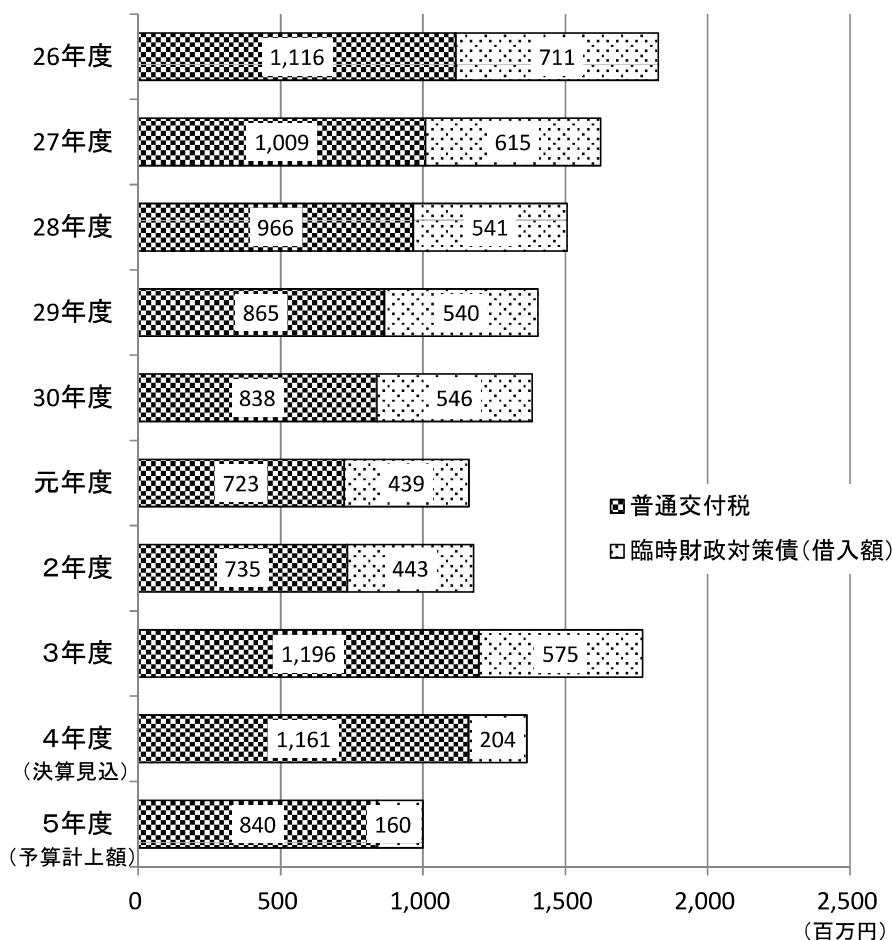
※端数処理（四捨五入）により合計が一致しない場合があります。

## 6. 公債費の推移（一般会計）



**【公債費とは】**  
 借金である地方債の返済に充てる費用で、元金と利息の合計です。

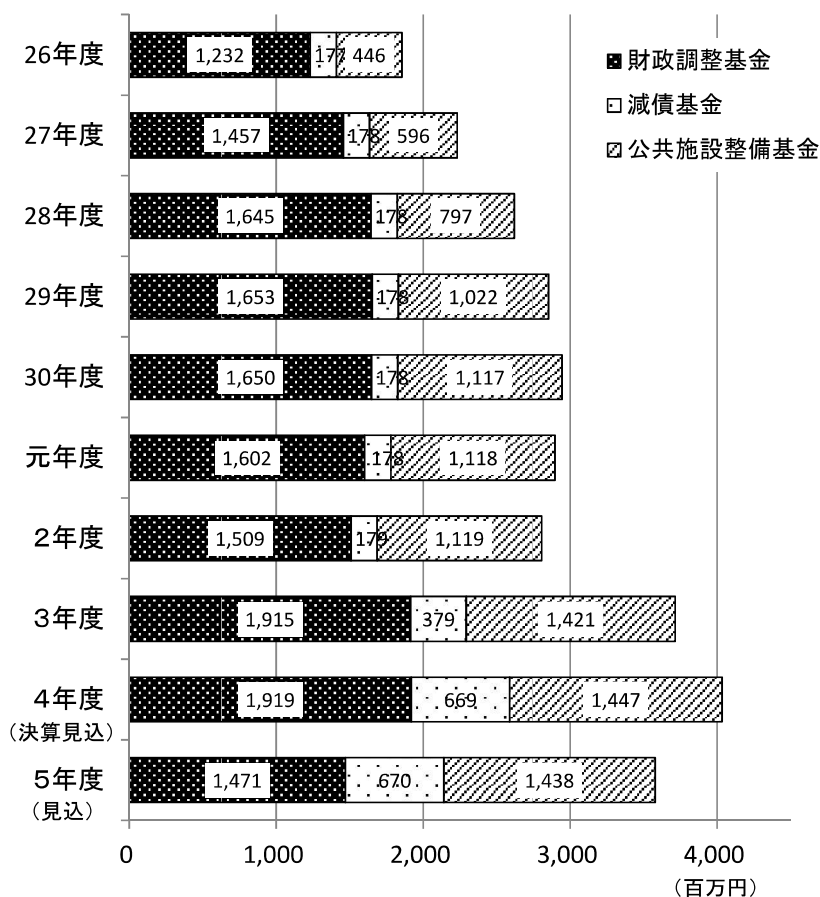
## 7. 普通交付税と臨時財政対策債の推移



### 【普通交付税とは】

町の行政運営に必要な経費を一定の方法により算出した額(基準財政需要額)から、町に入る税金などをもとに計算した額(基準財政収入額)を差し引いた額で、国から交付されるものです。

## 8. 基金の推移



### 【財政調整基金とは】

将来の予期しない財源不足に対応するために積み立てる基金です。

### 【減債基金とは】

地方債の償還や借入れの信用の維持のために積み立てる基金です。

### 【公共施設整備基金とは】

将来の公共施設建設や財産維持のために積み立てる基金です。

これらの他に、地域福祉基金や井堰管理基金など特定目的に使う基金があります。

## 9. 地方債と基金の状況

(単位：千円)

区	分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額	令和5年度増減見込み		令和5年度末 現在高見込額
				当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
一般会計		10,821,267	12,887,588	2,614,200	1,143,331	14,358,457
流域関連公共下水道事業会計		7,742,045	6,914,445	452,200	816,564	6,550,081
水道事業会計		1,067,924	1,679,009	0	165,645	1,513,364
合計		19,631,236	21,481,042	3,066,400	2,125,540	22,421,902

(単位：千円)

区	分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額	令和5年度増減見込み		令和5年度末 現在高見込額
				当該年度中 積立見込額	当該年度中 取り崩し見込額	
一般会計		4,594,449	5,091,504	418,958	960,617	4,549,845
国民健康保険特別会計		3,000	3,000	0	0	3,000
介護保険特別会計		358,353	352,911	51	44,771	308,191
流域関連公共下水道事業会計		50,000	40,000	0	40,000	0
水道事業会計		1,067,000	1,217,000	100,000	250,000	1,067,000
合計		6,072,802	6,704,415	519,009	1,295,388	5,928,036